

A large background photograph of a cherry blossom tree in full bloom, with Mount Fuji visible in the distance under a clear blue sky.

広報

沼津

<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

4月1日号

2016年(平成28年)
No.1526

特集 平成28年度施政方針

主なお知らせ

P08 民間支援まちづくりファンド事業

P11 春のみどりまつり開催

P09 子育て応援コーナー

P13 沼津の魅力発信 女性スタッフ募集

P10 献上茶記念式典開催

P16 体力づくり教室・スポーツ教室

魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまち

まちづくりの施策に係る方向性を「県東部で1番都市的魅力にあふれ、にぎわいのあるまち」と定め、民間と行政との協働のまちづくりを進めます。

都市的魅の向上

▶鉄道高架化関連事業【14億20万円】

鉄道高架事業の1日も早い着工に向け、地権者との交渉を進め、新貨物ターミナル用地等の取得に努めるとともに、鉄道事業者との協議などを進めていきます。

▶香陵公園周辺整備事業【1,600万円】

新市民体育館の建設、香貫駐車場の建て替え、市民文化センターの改修を予定している計画地全体の一体的な整備に向け、埋蔵文化財などの調査を行います。

▶まちなか居住推進事業【150万円】

良好な住環境の創出を目指し、多様な世代の主体的な活動を促すサロンを開催するほか、土地・建物の活用を指向する所有者に対し、アドバイザーを派遣するなど、新たな土地利用の促進に取り組みます。

▶まちなか起業支援事業【300万円】

まちなかで起業を目指す人を対象に勉強会や専門家によるアドバイスなどを行い、まちなかでの居住を支える様々なサービスの担い手を育成します。

▶ぬまづまちあるきマップ作成事業【260万円】

沼津港から中心市街地へのまち歩きを楽しむ人のために、店舗や施設等を紹介する温かみのある手書きの地図を作成し、新たなまちの宝・魅力を発信していきます。

▶まち歩きを楽しむ人に必見 毎月15日開催の「あげうち稻荷市」



公民連携によるまちづくり

▶民間支援まちづくりファンド事業【1,250万円】

「民間支援まちづくりファンド」の制度を創設し、市民等が自発的に取り組むまちづくり活動を支援しています。

▶リノベーションまちづくり推進事業【1,700万円】

既存の遊休不動産を活用し、まちなかに魅力ある空間を創出するリノベーションのまちづくりを進めて専門家に手法を学びます



▶公共施設公民連携推進事業【300万円】

民間事業者のノウハウやアイデアを活かし、「少年自然の家」の利活用を図るとともに、その他の公共施設についても有効な活用策を検討します。

▶パークマネジメント推進事業【626万円】

更なる公共空間の利活用を促進するため、民間活力の導入などを含めたパークマネジメントプランの策定に取り組みます。

魅力発信の強化

▶シティプロモーション推進事業【1,220万円】

ユネスコが後援するNGO「世界で最も美しい湾クラブ」への駿河湾の認定に、県及び関係市町と連携して取り組むほか、高校生が頑張るまちとしてのイメージ強化、BARを素材とした都市的イメージの付加など、地域の魅力を使った新しい切り口でのイメージ発信を行います。また、民間の人材を採用した「ぬまづプロデュース課」によるまちのブランド化を進めています。



太鼓に、書道に、高校生が活躍

▶ふるさと納税推進事業【8,565万円】

寄附への返礼品として、民間のノウハウを活かした魅力ある特産品の開発に努めています。また、インターネットや新聞、雑誌等への広告掲載や寄附目的となる事業の明確化などにより、更なるPRと歳入確保に取り組みます。



ふるさと納税
返礼品の一例

▶ぬまづ暮らし住み替え促進事業【200万円】

移住希望者に対し、本市での暮らしや魅力を発信するとともに、受け入れ体制を構築します。



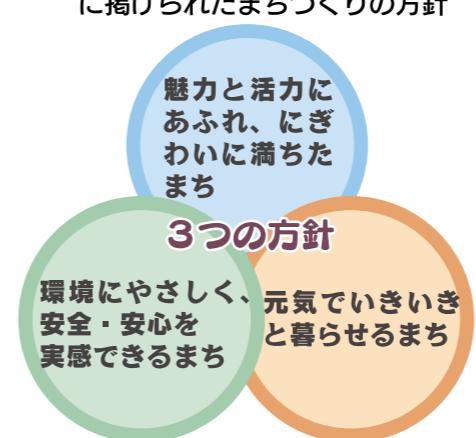
首都圏へ発信! PR ポスター

「人と環境を大切にする 県東部広域拠点都市・沼津」 の実現に向けて

平成28年度 施政方針



第4次沼津市総合計画(平成23~32年度)
に掲げられたまちづくりの方針



※平成28年度施政方針の全文は、市ホームページに掲載しています。
□政策企画課
☎055・934・4704

広報ぬまづ 検索

新年度に向けた市政運営の考え方と重点施策を盛り込んだ施政方針を発表しました。今回、第4次沼津市総合計画に沿って施政方針の要旨を紹介するとともに、新年度予算についてお知らせします。また、方針に伴う予算は、(1)少子化対策・子育て支援に関する施策(2)民間と連携した活力あるまちづくりに関する施策(3)国際化に対応するコミュニケーション能力の向上に関する施策への配分が特徴となっています。方針の要旨を紹介するとともに、新年度予算についてお知らせします。

環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち

私たちの誇りである豊かで美しい自然の魅力を内外に発信するとともに、災害等に強く、快適に暮らせるまちづくりを進めます。

災害に強いまちづくり

▶津波対策事業 [3,000万円]

築山等の津波避難施設や避難路等の整備や助成を行うなど、津波対策に取り組みます。

▶自主防災組織活性化事業 [2,400万円]

防災指導員の育成、防災アドバイザーの活用、自主防災会の補助金交付などを通じて、地域全体の防災意識の高揚及び防災力の向上に取り組みます。



▶安全な地域づくり推進事業 [270万円]

地域の特性を踏まえた実効性のある「災害避難行動計画」を策定します。

公共施設マネジメント、インフラの耐震化・長寿命化

▶公共施設マネジメント推進事業 [1,000万円]

将来の本市の姿を見据えた公共施設の最適化を図るため、市民の意見を踏まえた基本方針等をまとめています。

▶既存建築物等耐震化事業

[1億1,820万円]

古い建築物の耐震診断・補強工事などに補助を行います。また、津波避難に対するブロック塀等の助成制度に、新たに植栽設置を対象とするなど、災害から人命を守る取り組みを進めます。

▶防災拠点機能等検討事業 [800万円]

本市の大規模災害における物資供給等のための防災拠点について検証し、人的・物的支援の受け入れ体制の整備を進めます。

▶総合的治水対策整備事業

[3億3,000万円]

沼川・高橋川流域及び大平地区の河道改修や排水路築造の整備を行うほか、沼川新放水路の整備については事業主である県とともに取り組んでいきます。

▶駿東伊豆消防組合負担金

[22億3,734万円]

本市を含む4市3町により発足した駿東伊豆消防組合の運営強化に取り組みます。

駿東伊豆消防本部



▶消防庁舎整備事業(西部地域消防拠点施設) [3億2,500万円]

西分署及び原分遣所を統合し、西部地域の災害活動拠点施設となる消防庁舎を整備します。

快適な居住環境の整備

▶若者世代住宅取得促進事業 [3,500万円]

補助制度の拡充を行い、若い世代の移住・定住を促進します。

▶学校規模・学校配置適正化推進事業 [46万円]

小中一貫教育を含めた教育システムの構築に向け、適正な学校規模・配置の基本方針を策定し、教育環境の整備に取り組みます。

▶落橋防止対策事業 [1,000万円]

香貫大橋の耐震補強設計などに取り組みます。

▶橋梁長寿命化事業 [2億円]

東名高速道路跨道橋の補修工事や、JR 東海道新幹線跨線橋の点検などを行います。

▶省エネルギー推進事業 [2,000万円]

新エネルギー及び省エネルギー機器の設置補助に加え、省エネリフォームに係る補助制度を新設します。

▶岡宮北土地区画整理事業 [7億9,000万円]

▶公園リノベーション事業 [3,516万円]

子育て世代の使いやすさを重視した公園の再整備などに取り組みます。

▶中間処理施設整備事業 [270万円]

施設整備に向け、地元の合意形成を図ります。

▶3R推進事業 [575万円]

フリーマーケットフェスティバルや子供服交換会(エクスチェンジ)の開催など、リデュース、リユース、リサイクルの3Rの推進に取り組みます。

▶「まちをきれいにする」啓発事業 [282万円]

中心市街地における路上喫煙禁止の条例化などに取り組みます。



環境にやさしいまちづくり

▶ぬまづエコ活動推進事業 [880万円]

▶ぬまづの森整備事業 [360万円]

▶LED 照明導入促進事業 [969万円]

道路及び公園内の照明について、LED化に向けた調査を行います。

▶新最終処分場調査事業 [80万円]

新たな候補地選定のための情報収集や調査を行います。

▶「まちをきれいにする」啓発事業 [282万円]

中心市街地における路上喫煙禁止の条例化などに取り組みます。

土地利用の推進と体系的な道路整備

▶スマートインターチェンジ設置事業 [11億6,000万円]

駿河湾沼津スマートインターチェンジの今年度末の供用開始に向け、道路改良工事などに取り組みます。

▶都市計画決定事務事業 [3,460万円]

本市の土地利用や都市整備の基本となる「都市計画マスターplan」の改定のほか、居住や都市機能の誘導に関する「立地適正化計画」の策定などに取り組みます。

▶沼津南一色線道路改良事業 [5,800万円]

高尾山古墳保存と都市計画道路(沼津南一色線)整備の両立を図るとともに、新幹線の北側の用地取得等に取り組みます。

文化財を活かした特色あるまちづくり

▶史跡等の保存活用関連事業 [1億5,710万円]

文化財をまちづくりに活かしていくため、長浜城跡や興國寺跡などについては保存活用、戸田地区の松城家住宅については国指定重要文化財としての適正な管理を行うため、全面的な修復に取り組みます。

▶拠点公園整備推進事業 [500万円]

沼津御用邸記念公園については国の名勝指定を目指すとともに、名勝にふさわしい魅力的な施設となるよう、展示内容のリニューアルを検討します。



▶文化財施設整備推進事業 [3,640万円]

旧静浦西小学校校舎を文化財センターとして十分な機能が果たせるよう整備します。

▶白隱のみち整備事業 [2,700万円]

原地区において、白隱禅師に由来する歴史的資源を活用した快適な歩行空間・沿道景観を創出するため、道路改良などに取り組みます。

にぎわいの創出

▶沼津港整備事業 [3,200万円]

「沼津港みなとまちづくり推進計画」を踏まえ、交通渋滞対策など更なる港のまちの魅力向上に取り組みます。

▶戸田魅力増進事業 [580万円]

くるら戸田を拠点としたまちあるきマップの作成、犬用の温泉風呂「ドッグバス」を活用したペットツーリズムの推進など、地域資源を活かした取り組みを行っています。



▶地域おこし協力隊活用事業 [210万円]

戸田地区において、地域おこし協力隊を活用し、地元ブランドの開発やPRなどをを行い、活力ある地域づくりを進めます。

▶コンベンション推進事業 [1,050万円]

交流人口の拡大や中心市街地の活性化などを図るため、プラサヴェルデにおけるコンベンションの開催に向けた取り組みを進めます。



▶カタコトOK国際人養成事業 [140万円]

市役所窓口等に翻訳アプリ入りのタブレット端末を設置し、外国語などによるコミュニケーション力の向上を図ります。

▶外国人等受入環境整備事業 [600万円]

公衆無線 LAN の整備や外国人おもてなし研修を行い、外国人の受け入れ環境を整備します。



▶産業振興

▶企業立地促進事業 [2億2,000万円]

市内に立地する企業に対する助成を拡充し、企業誘致に取り組みます。

▶強い産業づくり推進事業 [80万円]

6次産業化の推進や農水商工の連携などに取り組みます。

▶沼津しごと応援事業 [520万円]

本市独自の就職応援サイトを創設し、市内中小企業の魅力を発信するとともに、若年者を対象とした就職支援セミナーなどを開催します。

▶沼津の農産物振興事業 [370万円]

献上茶謹製の栄誉を契機に、市内外への沼津茶の販路拡大に取り組むほか、西浦みかんの優良品種への転換促進を支援します。



▶農業振興推進対策事業 [3,580万円]

出漁・水揚奨励制度による経営の下支えを行うほか、漁業経営の安定化に資する取り組みを支援します。

新年度の予算編成

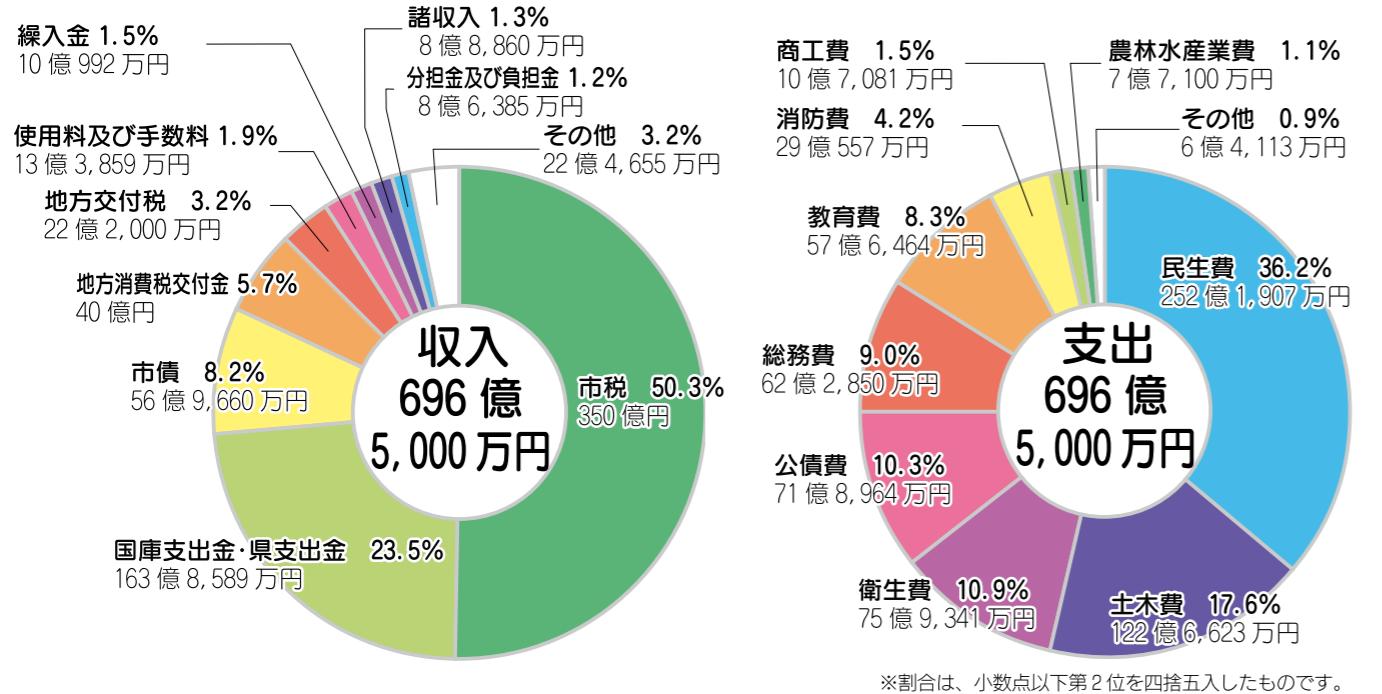
新年度の予算編成にあたっては、今までの慣習や前例にこだわることなく、その手法や手段を再構築する取り組みを更に進めるとともに、民間の知恵やアイデア、資金や技術、ノウハウを取り入れることにより、効果的・効率的な事業に転換することができるよう努めました。

平成 28 年度の予算総額

	平成 28 年度予算額	平成 27 年度予算額	伸び率
一般会計	696 億 5,000 万円	710 億円	△ 1.9%
特別会計	448 億 4,590 万円	448 億 4,510 万円	0%
・国民健康保険事業	271 億 1,100 万円	272 億 6,800 万円	△ 0.6%
・土地取得事業	5 億 1,600 万円	5 億 1,000 万円	1.2%
・介護保険事業	149 億 8,400 万円	149 億 8,300 万円	0%
・簡易水道事業	390 万円	410 万円	△ 4.9%
・後期高齢者医療事業	22 億 3,100 万円	20 億 8,000 万円	7.3%
企業会計	271 億 8,900 万円	281 億 6,900 万円	△ 3.5%
・病院事業	132 億 7,000 万円	134 億 7,000 万円	△ 1.5%
・水道事業	50 億 4,100 万円	52 億 600 万円	△ 3.2%
・下水道事業	88 億 7,800 万円	94 億 9,300 万円	△ 6.5%
全会計合計	1,416 億 8,490 万円	1,440 億 1,410 万円	△ 1.6%

※伸び率は、小数点以下第 2 位を四捨五入したものです。

一般会計の収入・支出



※割合は、小数点以下第 2 位を四捨五入したものです。

行財政運営

行財政運営にあたっては、「第 3 次沼津市行政改革プラン」に基づき、人口減少・少子高齢化などの社会状況や今後進んでいく公共施設の老朽化を見据えた中で、公共施設の管理、統廃合、長寿命化などに取り組んでいくとともに、「民間にできることは民間に」という方針に基づき、公の施設への指定管理者制度の導入や PFI 制度の更なる活用により、民間活力の導入を進めていきます。また、市有財産の有効活用や広告事業の拡大などにより新たな財源を確保していくとともに、新地方公会計制度の導入により整備される固定資産台帳などを活用し適切な資産管理や予算編成を図っていくなど、更なる行財政改革を推進していきます。

第三の柱

元気でいきいきと暮らせるまち

健康寿命を延ばすお手伝いを進めていくと同時に、出会い、結婚、妊娠、出産、子育て、教育などの人生それぞれのステージを応援します。

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

▶出会い応援事業 [540 万円]

本市が誇る地域資源を活用した婚活イベント等の開催や公認婚活サポート制度「縁結び隊」による仲介、福祉や教育、道路の整備などの事業を行うための会計



婚活イベント「駿河湾魅力体験ツアー & 海鮮バーベキュー」

▶多様な保育サービス事業 [2 億 500 万円]

民間保育所等が行う延長保育や一時預かり事業の支援に加え、新たに病児保育を実施するなど、子育て世代のニーズに対応します。

▶民間保育所等施設整備事業 [9,732 万円]

中央幼稚園の認定こども園移行に伴う施設整備に対して補助します。

▶待機児童等対策事業 [2,700 万円]

0~2歳児の保育をサポートする民間保育園の運営に対して補助等を行います。

▶不妊・不育症治療費助成事業 [5,000 万円]

不妊・不育症治療を行っている夫婦の経済的負担を減らすため、治療費等の助成を行います。

▶マミーズほっとステーションぬまづ運営事業 [1,470 万円]

保健センターに開設する相談室「マミーズほっとステーションぬまづ」に母子保健コーディネーターを配置し、妊娠婦に対する相談・支援体制の整備をするなど、妊娠から出産、産後を含めた切れ目ない支援を行います。

▶①施設型給付・地域型保育給付事業

[25 億 2,188 万円のうち 5,502 万円]
②公立保育所運営費 [1 億 7,340 万円のうち 1,899 万円]
③幼稚園運営管理費 [2,878 万円のうち 81 万円]
④幼稚園就園奨励事業 [3 億 4,000 万円のうち 3,500 万円]
①～④の事業において第 2 子の保育料軽減と第 3 子以降の無償化を行います。

《ひとり親家庭への応援施策》

▶ひとり親家庭等就学支援事業 [330 万円]

小学校に入学する児童のランドセルや学校指定用品の購入費用の助成を行うなど、経済的負担の軽減に取り組みます。

▶シングルマザー等未来応援事業 [50 万円]

母子・父子自立支援員の活用を強化し、相談業務などの充実を図ります。

▶児童扶養手当支給事業 [7 億 9,300 万円のうち 4,500 万円]

第 2 子以降の加算分を最大で倍増します。

▶母子家庭等医療費助成事業 [4,613 万円]

▶母子家庭等自立支援事業 [463 万円]

▶母子生活支援施設整備(民営化)事業 [3,814 万円]

平成 29 年度に野菊園跡地に開所予定の民設民営による施設整備に対して補助します。

住みよい地域づくり

▶がんばる学校応援事業 [900 万円]

地域資源の活用、地元の名人・識者などと交流を育むことで児童・生徒の郷土愛の醸成と地域に貢献できる人材育成に取り組みます。



▶各人に学ぶ日本舞踊(原小)

中学生に対して英語検定 3 級の受験料の補助などを行います。

▶英語学習の推進～英語でまちづくり～

▶沼津まるごとイングリッシュ事業 [440 万円]

中学生に対して英語検定 3 級の受験料の補助などを行います。

▶英語リッスンデビュー事業 [50 万円]

0~3歳児と保護者を対象に音楽や体操を取り入れた英語教室を実施します。

▶言語教育による表現力・読解力育成事業

【9,740 万円のうち 350 万円】

中学校 1・2 年生に対して ALT (外国语指導助手) の配置時間を増やす、外国人とレクリエーションを行う機会を設けるなど、英語学習の推進に取り組みます。

▶いきいき学校生活応援スタッフ配置事業

【1,800 万円】

小学校において、児童が悩みや不安を相談できる支援員の配置時間を増やします。

保健・福祉・医療の充実

▶健康長寿を延ばす各種事業 [3,329 万円]

日常的に健康づくりに取り組み、健康長寿に寄与する各種事業を実施します。

▶千本プラザ施設整備事業 [8,800 万円]

▶介護サービス提供体制整備促進事業 [5,800 万円]

▶自立支援介護・訓練等給付費 [30 億 3,500 万円]

障害のある人の日常生活及び社会参加を総合的に支援するために、質の高い福祉サービス等を提供します。

▶生活保護者及び生活困窮者支援事業 [47 億 ,7400 万円]

※予算額は万円未満を四捨五入したものです。



「子育て安心 明るい未来のまち」

市立図書館 「ちいさなおはなし会」

図書館職員が絵本・紙芝居・手遊びなどを行う、新しいおはなし会が始まります。親子で楽しい時間を過ごしませんか。

とき 毎月第2木曜日、10時30分から
ところ 市立図書館児童室「おはなしの部屋」
対象 2~3歳児

問市立図書館 ☎ 055-952-1234

今月は4月14日(木)
に開催するよ!



千本プラザ ゴールデンウィークイベント

とき	内容
① 4月29日㈭ 10時~14時 ※当日、直接会場へどうぞ。	・ふれあいタッチ動物園で遊ぼう(富士サファリパークから小動物が集合) ・イラストコーナー(大きな紙に動物の絵を描こう) ・子ども縁日(ヨーヨー釣りなどで遊べるミニ広場)
② 4月30日㈮ 10時~12時	お母さんに感謝を込めて~母の日に寄せ植えを贈ろう~

ところ 千本プラザ多目的ホール
定員 ②40人(申し込み多数の場合は抽選)
参加料 ①無料②千円
申込方法 ②往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記して郵送

申込期限 4月15日㈮(必着)

問千本プラザ

〒410-0867

本字千本 1910-206

☎ 055-962-3313

問長寿福祉課

☎ 055-934-4834



お問い合わせは
各電話番号へ

information
お知らせ

所得の少ない高齢者を対象に給付金を支給します

一億総活躍社会の実現に向けて、賃金引き上げの恩恵が及ぶににくい所得の少ない高齢者を対象とした「低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金」を支給します。



▶ 対象

平成27年度臨時福祉給付金対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)

※支給要件に該当すると思われる人には、4月上旬に申請書を送付します。

平成27年度臨時福祉給付金の対象は次のすべてを満たす人です

- ①平成27年1月1日に沼津市住民基本台帳に記録されており、かつ平成27年度の市民税(均等割)が課税されない人
- ②市民税(均等割)が課税される人の扶養親族等になっていない人
- ③生活保護の受給者でない人

▶ 給付額

対象者1人につき3万円

▶ 申請方法・問い合わせ

郵送または市役所1階臨時福祉給付金窓口で申請できます。

※詳細は、申請書類をご覧頂くか、お問い合わせ下さい。

問臨時福祉給付金センター

(5月13日㈮まで、8時30分~17時15分、土・日曜日、祝日も開設)

☎ 055-952-5900

!
給付をよそおった「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意下さい。

- ・市役所などがATMの操作をお願いすることは、絶対にありません
- ・ATMを操作して、他人からお金を振り込んでもらうことはできません

問臨時福祉給付金室
☎ 055-934-4848

▶ 申請期間

4月11日㈪~7月15日㈮

民間支援まちづくりファンド事業とは、地域の人のつながりを生み出す取り組み、拠点となる交流の場づくりなど、民間が主体となったまちづくり活動を、ソフト・ハード両面から幅広く支援する制度です。

recruitment
募集

▶ 支援内容

ソフト部門 地域活性化や住民の生活向上に役立つまちづくり活動を支援します

対象 市内でまちづくり活動に取り組む個人または団体

事業例 子育てママや高齢者のコミュニティやネットワークづくり、新しい感覚の起業や雇用の創出支援、沼津の新たな魅力の掘り起こし、公園・河川など公共空間を活用したにぎわい創出など



▲子育てサークルの活動

※上記例以外にも、民間の創意工夫による幅広い分野の事業を対象とします。

①スタート支援型事業…これからまちづくり活動を始める個人または団体が提案する事業

②ステップアップ型事業…既にまちづくり活動に取り組んでいる個人または団体が提案する事業

補助率 ①9/10 交付上限額10万円

②2/3 交付上限額30万円(特に公益性が高い事業は50万円)

ハード部門 市内のまちづくりやにぎわいに関わる施設整備等を支援します

対象 市内で下記の事業を行おうとする個人または団体

①地域住民等交流施設整備事業…多様な世代が自発的な活動を行う交流施設や、ビジネス分野における交流施設等の整備を行うもの

②観光拠点整備事業…観光客の増加を図るために情報提供施設や、観光資源を情報発信する拠点等の整備を行うもの



▲川辺のカフェ

▼蔵を改修した店舗

③水辺の景観形成事業…狩野川や海岸線沿いなど水辺空間の整備やにぎわいの創出のため、施設改修等を行うもの



補助率 ①~④いずれも1/2 交付上限額100万円

(特に公益性が高い事業は250万円)

プロモーション支援事業

ハード部門で整備した施設等のプロモーションにかかる経費の一部を支援します。

補助率 1/2 交付上限額20万円

▶ 募集期間

4月11日㈪~5月31日㈫

選考方法 6月中旬にヒアリング(プレゼンテーション)を実施予定

応募方法 市役所2階ぬまづの宝推進課にある応募書類に必要事項を記入し直接※詳細は、お問い合わせ下さい。

※ヒアリングは、外部の有識者で構成する「沼津市民間支援まちづくりファンド事業アドバイザリー会議」で行い、この意見を参考に市が補助金の交付事業を選定します。



問ぬまづの宝推進課
☎ 055-934-4866

まちづくり活動の提案を募集します!

春のみどりまつりに出掛けませんか

events

催し

季節に応じた花や苗木、地場産品などの展示販売市や当日参加も可能な暮らしに役立つ体験教室が開催される、わがまち恒例の催しです。

とき 4月23日(土)・24日(日)
9時30分～16時(24日は15時まで)
ところ プラサヴェルデ内キラメッセぬまづ

内容

- ◆園芸市、地場産品市、飲食物の販売
- ◆生け花、盆栽などの展示会
- ◆緑のオークション

とき 12時から(24日のみ)
内容 花や苗木などのせり売り
◆花や植木の育て方相談窓口
◆お楽しみ抽選会
※子ども対象のプレゼント(当日先着順)や、お買い上げ金額に応じたプレゼントがあります。



緑地公園課
055-934-4795

ワークショップ

◆子どもから大人まで楽しめる教室を開催
寄せ植え、フラワーアレンジメント、苔玉づくり、フラワーリース、フラワーカップケーキづくり、ビカクシダの板付け、こどもいけばな体験、盆栽教室、竹細工づくり、垣根づくりなど全22種
※ワークショップ等の詳細は、市ホームページをご覧下さい。

[広報ぬまづ](#) [検索](#)



●4月24日(日)～30日(土)は花いっぱい週間
市では、潤いと安らぎのある緑豊かなまちづくりを進めています。あなたの手で、花と緑のある暮らしや癒やしの空間を演出してみませんか。

events

催し

一流的アーティストが奏でる音楽とパフォーマンスをぜひ会場でお楽しみ下さい。

THE ACOUSTIC 2016
～MIKA NAKASHIMA 1st Premium Tour～

市民文化センターで一流的の音楽を

中島美嘉が魂込めて伝えるアコースティックライブ。心に刻み込む圧倒的なパフォーマンスは必見です。



とき 6月19日(日)
開演17時(開場16時30分)
ところ 大ホール
入場料 6,800円
※全席指定、3歳児以上有料。
チケット 4月9日(土)から市民文化センターチケットコーナー及び各プレイガイドで一般発売

市民文化センター
055-932-6111
文化振興課
055-934-4812

コバ coba Summer Live feat. 沖仁 オキジン

アコーディオン奏者第一者のcobaと情熱のフラメンコギター奏者の沖仁が協演するスリル溢れる音をお楽しみ下さい。



とき 7月3日(日)
開演17時(開場16時30分)
ところ 大ホール
入場料 4,000円
※全席指定、未就学児入場不可。
チケット 4月16日(土)から市民文化センターチケットコーナー及び各プレイガイドで発売

沼津市内の茶畠で特別な製法により謹製されたお茶を20年ぶりに皇室に献上することを記念し、式典が開催されます。

式典:4月27日(水) 会場:沼津御用邸記念公園

※当日、直接会場へどうぞ。

謹製記念式典 9時30分～

沼津茶の皇室への献上を記念し、式典招待者や沼津茶手揉保存会の技術者、茶娘などが参列し、園主への感謝状が贈られます。

ところ 主馬前広場



全て手作業による自然仕立てでの栽培

謹製手揉み式典 10時30分～

摘み上げた献上茶は沼津茶手揉保存会等の技術者によって約5時間かけて製茶され、葉がもつ本来の味を引き出します。

沼津茶手揉保存会による熟練の手揉み技術をご覧下さい。

ところ 西付属邸前の沼津垣広場

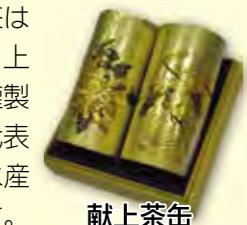


沼津茶手揉保存会による手揉み

呈茶サービス 11時～13時

加藤学園高校煎茶部による呈茶サービスが行われます。沼津茶の味と香りにふれてみませんか。

ところ 東付属邸内茶室「翠松亭」



揉み上げた献上茶は

茶缶詰めされ、6月上旬に沼津市献上茶謹製事業実行委員会の代表者が、皇室、農林水産大臣等に献上します。

献上茶缶

※沼津御用邸記念公園の入園料として大人100円、小・中学生50円が必要です。

※普通車の駐車場は無料です。

※式典の詳細は、市ホームページをご覧下さい。

[広報ぬまづ](#) [検索](#)

献上茶指定園主の皆さんの紹介



小野典也さん
(柳沢)



羽切浩和さん
(東椎路)



野崎正人さん
(根古屋)



鈴木武士さん
(石川)

献上茶指定園主のお話を頂いたときは、責任の重圧から、当初は指定園主の話を見送ることも考えました。しかし、私たちが指定園主の務めを成し遂げることで、20年ぶりに献上茶謹製事業の栄誉を受けた沼津市の茶業発展に寄与できると考えたことや、本事業で得られる経験を今後の自身の茶業経営に還元できると考え、指定園主のお話をお受けしました。

献上茶は特別な茶園管理を行うため、戸惑いと不安もありましたが、地元茶業の先輩方やJA職員、その他多くの人々の助言を頂き、準備を進めています。心より感謝申し上げます。

指定園主を代表して：羽切浩和



農林農地課
055-934-4751

20年ぶりに沼津茶が皇室に献上されます

events

催し

広報ぬまづ 2016.4.1 号



毎年、元旦祭が行われる愛鷹明神奥宮

愛鷹山の南麓には江原素六翁の功績により払い下げが行われた茶畑が広がり、今年度皇室への献上が予定されている沼津茶が栽培されているほか、赤野観音堂や興國寺城跡などの歴史的遺産も数多く残ります。また、春には桜並木が満開となる愛鷹広域公園や、新たな利活用が予定される少年自然の家など市民の憩いの場も多く存在します。

今後は、スマートICが開通した東名愛鷹パーキングエリアの北側で、住宅や農園、ファーマズマーケットなどが一体となつたまち「愛鷹ファームビレッジ」の開発が予定されるなど、その魅力が高まっています。

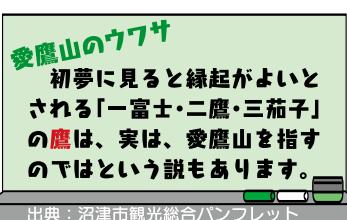
富士山の南に広がる愛鷹連峰は、のつの山々から成り、連峰の南端に位置する愛鷹山は市内で最も高い標高1,188mを誇ります。多様な生物相を観察できることから、市内外の登山者に人気のスポットです。



第47回 自然の魅力満載 愛鷹山



- 1 満開の桜が咲く愛鷹広域公園には、多くの花見客が訪れます
- 2 市指定有形文化財に指定されている赤野観音堂
- 3 4～5月には黄緑色のきれいな茶畑を見ることができます



愛鷹山の登山ルートなどの詳細は、市ホームページをご覧下さい。

[広報ぬまづ](#)

[検索](#)